

## 自ら継続して運動に取り組み、体力に自信がもてる生徒の育成

桐生市立桜木中学校

### 取組時の課題と目的

#### 1 取組時の課題

- 体力運動能力調査の結果から50m走や持久走の記録において、現3年生を除いて全国平均をやや下回っている課題がある。
- 全校生徒への意識調査では、「体力に自信があるか」という質問に対して、「ふつう・ない」と回答した生徒が約80%以上と多く、運動に関する関心の低さや、体力向上に消極的な面が課題である。

#### 2 取組の目的

- (1) 生徒の体力・意欲向上に向けた保健体育科の授業の充実
- (2) 体育的諸活動を通じた健康の保持増進のための実践力や運動に親しむ態度の育成
- (3) 体育指導コーディネーターを核とした小学校体育科授業の支援及び連携

### 取組の内容

#### 1 生徒の体力・意欲向上に向けた保健体育科の授業の充実

- ・保健体育免許所有教員3名のティームティーチングによるきめ細かな指導体制の確立
- ・地域のスポーツ指導者をゲストティーチャーに迎えた専門的なアドバイスによる人的環境の整備
- ・授業開始時の5分間走の継続と、効率的なマネジメントタイムや学習形態・学習方法の工夫による生徒の運動量の確保
- ・スモールステップの授業展開や場の設定、学習カードの工夫、ICT教材の活用等による個に応じた指導の充実

#### 2 体育的諸活動を通じた健康の保持増進のための実践力や運動に親しむ態度の育成

- ・生徒会が中心となって取り組む体育祭の運営
- ・希望者や部活単位での参加による市駅伝競走大会に向けた継続的な早朝練習の実施
- ・他教科との連携や養護教諭とのチーム支援による健康への意識の向上と実践力の育成
- ・市共同調理場の学校栄養職員とのティームティーチングによる食に関する指導の実施
- ・体力向上や健康の保持増進をテーマにした各種講演会の実施
- ・体育委員による運動習慣の確立を目指した体育館・校庭の開放
- ・保健委員による生活習慣に関するアンケート調査や啓発活動の実施

#### 3 体育指導コーディネーターを核とした小学校体育科授業の支援及び連携

- ・小学校6年担任と体育指導コーディネーターのティームティーチングによる体育授業の実施
- ・小学校体育専科教員と体育指導コーディネーターのティームティーチングによる体育授業の実施
- ・小学校低学年担任への「体育だより」の配布及び体育科授業の支援
- ・市水泳記録会及び市陸上記録会練習の指導及び支援
- ・小学校と連携した9年間を見通したカリキュラムの作成